

# コーポレート・ハイブリッド証券 ファンド2016-02 (為替ヘッジあり／限定追加型) (愛称：メジャー・カンパニーズ16-02)

## 運用報告書(全体版) 第6期

(決算日 2019年1月22日)

(作成対象期間 2018年7月24日～2019年1月22日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産 (ハイブリッド証券)	
信託期間	約3年5カ月間 (2016年2月29日～2019年7月22日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・グローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」の受益証券(円建) ロ、ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、経費控除後の配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界のハイブリッド証券等に投資し、高利回りの獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	投資 受組	信託 証券 比率	純資 産額
	(分配落)	税金 込 配 金	期 騰 落 中 率				
2期末（2017年1月23日）	円 10,496	円 100	% 1.1	% 0.0		% 99.2	百万円 2,570
3期末（2017年7月24日）	10,603	80	1.8	0.0		99.2	1,878
4期末（2018年1月22日）	10,547	70	0.1	—		99.3	1,440
5期末（2018年7月23日）	10,407	70	△ 0.7	—		99.8	1,241
6期末（2019年1月22日）	10,340	0	△ 0.6	—		85.7	782

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

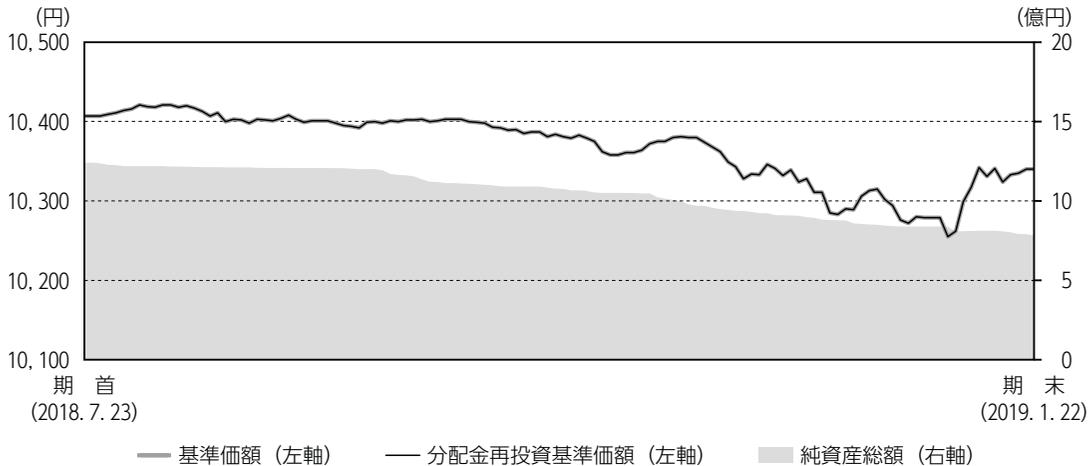
（注3）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

（注4）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

期首：10,407円

期末：10,340円 (分配金0円)

騰落率：△0.6% (分配金込み)

### 基準価額の変動要因

コーポレート・ハイブリッド・ファンドへの投資を通じて、金融機関を含む世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資した結果、ハイブリッド証券市況が下落したことにより、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※コーポレート・ハイブリッド・ファンド：ダイワ・プレミアム・トラストグローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型)

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 組 益 証 券 入 入 比 率
	円	騰 落 率 %		
(期 首) 2018年 7月23日	10,407	—	—	99.8
7月末	10,416	0.1	—	99.6
8月末	10,401	△ 0.1	—	99.8
9月末	10,403	△ 0.0	—	99.8
10月末	10,361	△ 0.4	—	76.2
11月末	10,339	△ 0.7	—	79.2
12月末	10,279	△ 1.2	—	81.6
(期 末) 2019年 1月22日	10,340	△ 0.6	—	85.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018. 7. 24 ~ 2019. 1. 22)

### ■コーポレート・ハイブリッド証券市況

コーポレート・ハイブリッド証券市況は下落しました。

当作成期首より、コーポレート・ハイブリッド証券からの安定的なクーポン収入がプラスに寄与したものの、グローバルにクレジット資産のスプレッド（国債との利回り格差）が拡大したことなどから、市況は下落しました。しかし2019年1月以降は、クレジット資産全体のスプレッドが縮小する中で、コーポレート・ハイブリッド証券のスプレッドも縮小に転じました。当作成期中、ECB（欧州中央銀行）による社債購入プログラムが継続実施され、コーポレート・ハイブリッド証券の発行体の多くは購入対象となる無担保シニア債を発行していることから、コーポレート・ハイブリッド証券市場にも同プログラムがプラスに影響し、市場を下支えしました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主として、コーポレート・ハイブリッド・ファンドへの投資割合を高位に保つことによって、金融機関を含む世界の企業が発行するハイブリッド証券からの収益を享受することをめざします。

### ■コーポレート・ハイブリッド・ファンド

コーポレート・ハイブリッド証券市場は、相対的に高いインカム水準を提供していることから、投資適格級の格付けを有するシニア社債のスプレッド（国債との利回り格差）が低水準で推移する中、より高いインカム水準を求める投資家ニーズが本資産クラスを下支えすると考えています。ファンダメンタルズ面では、欧州圏の安定した経済成長もスプレッド縮小の後押しになると考えています。今後の欧州発行体における起債については、資金調達コストが株式に比べて依然割安な状態にあるため、同市場では多数の新規発行が見られると考えています。また、2018年に初回コール（繰上償還）日を迎えるコーポレート・ハイブリッド証券については、すべての対象銘柄が期限前償還され、その大半が新規で発行されるコーポレート・ハイブリッド証券に借り換えされると見込んでいます。

また、多くのコーポレート・ハイブリッド証券は、ハイブリッド証券特有のリスクを勘案してもシニア債対比でのスプレッドにおいて投資妙味がある水準にあると考えられ、今後はスプレッド縮小余地があるとの見方を維持しています。

なお、当ファンドではギリシャやポルトガルなど、引き続きソブリンリスク（国家の信用リスク）が高い国の保有を避け、ソブリン・クレジットが比較的安定しているフランスやドイツといった欧州主要国における大手発行体のクレジットを中心にポートフォリオに組み入れ、運用を行う方針です。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

コーポレート・ハイブリッド証券にとって良好な環境が継続してきたことでスプレッドが縮小しているほか、当ファンドで再投資することが可能となっている普通社債および先進国の国債等においても、利回りは低水準で推移しています。また、米ドルを中心に総じて対円での為替ヘッジコストが上昇しています。

コーポレート・ハイブリッド証券は当初予想通りにコールが進んでいますが、コール後の再投資において諸コスト（為替ヘッジコスト含む。以下同じ。）控除後の収益を確保できる投資対象が限られています。コーポレート・ハイブリッド証券は引き続き相対的には魅力的な投資対象であると考えていますが、当ファンドの最終利回りは設定以降大きく低下（債券価格は上昇）しているほか、コールが進むに連れて最終利回りがさらに低下する可能性もあり、収益の源泉の一つであるインカム収入の低下が予想されます。そのため、ファンドの満期償還が近づくに連れて、利息収入および保有証券の値上がりから得られる収益は低下していくことが見込まれ、今後の相場環境によっては、諸コスト控除後にプラスの利回りを確保することさえ困難な状況となることも想定されます。

#### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2018. 7. 24 ~ 2019. 1. 22)

#### ■当ファンド

当ファンドは、コーポレート・ハイブリッド・ファンドとダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてコーポレート・ハイブリッド・ファンドへの投資割合を高位に維持しました。

#### ■コーポレート・ハイブリッド・ファンド

世界の企業が発行するハイブリッド証券を対象に、信託期間内にコール（繰上償還）等が見込まれる銘柄を中心に投資しました。業種別では、景気循環に影響を受けにくい公益企業が発行する質

の高いハイブリッド証券を中心としたポートフォリオを継続しました。一方、ギリシャ等の欧州周辺諸国企業が発行する銘柄には投資しませんでした。

なお、為替変動リスクを低減するため、対円での為替ヘッジを行いました。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期は、組み入れているハイブリッド証券の利回り水準や配当等収益の水準、基準価額の水準等を総合的に勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳 (1万口当たり)

項 目	当期	
	2018年7月24日 ～2019年1月22日	
当期分配金 (税込み) (円)		—
対基準価額比率 (%)		—
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		712

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として、コーポレート・ハイブリッド・ファンドへの投資割合を高位に保つことによって、金融機関を含む世界の企業が発行するハイブリッド証券からの収益を享受することをめざします。

### ■コーポレート・ハイブリッド・ファンド

コーポレート・ハイブリッド証券市場は、相対的に高いインカム水準を提供していることから、投資適格級の格付けを有するシニア社債のスプレッド（国債との利回り格差）が低水準で推移する中、より高いインカム水準を求める投資家ニーズが本資産クラスを下支えすると考えています。また、企業のファンダメンタルズが良好である点もスプレッド縮小圧力になると考えています。今後の欧州発行体における起債については、資金調達コストが株式に比べて依然割安な状態にあるため、同市場では多数の新規発行が見られると考えています。2019年中に初回コール（繰上償還）日を迎えるコーポレート・ハイブリッド証券については、すべての対象銘柄が期限前償還され、その大半が新規で発行されるコーポレート・ハイブリッド証券により借り換えされると見込んでいます。

また、多くのコーポレート・ハイブリッド証券は、ハイブリッド証券特有のリスクを勘案してもシニア債対比でのスプレッドにおいて投資妙味がある水準にあると考えられ、今後はスプレッド縮小余地があるとの見方を維持しています。

なお、当ファンドではギリシャやポルトガルなど引き続きソブリンリスク（国家の信用リスク）が高い国の保有を避け、ソブリン・クレジットが比較的安定しているフランスやドイツといった欧州主要国における大手発行体のクレジットを中心にポートフォリオに組み入れ、運用を行う方針です。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

コーポレート・ハイブリッド証券にとって良好な環境が継続してきたことでスプレッドが縮小しているほか、当ファンドで再投資することが可能となっている普通社債および先進国の国債等においても、利回りは低水準で推移しています。また、米ドルを中心に総じて対円での為替ヘッジコストが上昇しています。

コーポレート・ハイブリッド証券は当初予想通りにコールが進んでいますが、コーポレート・ハイブリッド証券のコール後の再投資において諸コスト（為替ヘッジコスト含む。以下同じ。）控除後の収益を確保できる投資対象が限られており、今後、現金比率が高まる可能性が高まっています。

コーポレート・ハイブリッド証券は引き続き相対的には魅力的な投資対象であると考えていますが、当ファンドの最終利回りは設定以降大きく低下（債券価格は上昇）してきたほか、コールが進むに連れ最終利回りがさらに低下する可能性もあり、収益の源泉の一つであるインカム収入の低下が予想されます。そのため、ファンドの満期償還が近づくに連れて、利息収入および保有証券の値上がりから得られる収益は低下していくことが見込まれ、今後の相場環境によっては、諸コスト控除後にプラスの利回りを確保することが困難な状況となることも想定されます。

#### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 7. 24~2019. 1. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	51円	0. 493%	信託報酬=当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10, 367円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0. 155)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0. 325)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	11	0. 107	売買委託手数料=当作成期中の売買委託手数料/当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(11)	(0. 107)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税=当作成期中の有価証券取引税/当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 007	その他費用=当作成期中のその他費用/当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	63	0. 607	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2018年7月24日から2019年1月22日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	124,85032	11,428	6,071.16499	565,866

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年7月24日から2019年1月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	265,497	266,506	151,434	152,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2018年7月24日から2019年1月22日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				GLOBAL CORPORATE HYBRID SECURITIES FUND (ケイマン諸島)	6,071.16499	565,866	93

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) GLOBAL CORPORATE HYBRID SECURITIES FUND	7,299.1863	670,182	85.7

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	114,063	114,474

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年1月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	670,182	82.9
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	114,474	14.2
コール・ローン等、その他	23,707	2.9
投資信託財産総額	808,363	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年1月22日現在

項目	当期末
<b>(A) 資産</b>	<b>808,363,554円</b>
コール・ローン等	18,707,248
投資信託受益証券 (評価額)	670,182,089
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	114,474,217
未収入金	5,000,000
<b>(B) 負債</b>	<b>26,085,163</b>
未払解約金	20,721,626
未払信託報酬	5,320,928
その他未払費用	42,609
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>782,278,391</b>
元本	756,566,944
次期繰越損益金	25,711,447
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>756,566,944口</b>
1万口当り基準価額 (C / D)	10,340円

\* 期首における元本額は1,193,086,516円、当作成期間中における追加設定元本額は1,008,832円、同解約元本額は437,528,404円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,340円です。

■損益の状況

当期 自2018年7月24日 至2019年1月22日

項目	当期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>11,193,382円</b>
受取配当金	11,195,658
受取利息	558
支払利息	△ 2,834
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 10,875,543</b>
売買益	1,187,232
売買損	△ 12,062,775
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 5,365,844</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>△ 5,048,005</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>23,350,336</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>7,409,116</b>
(配当等相当額)	( 171,700)
(売買損益相当額)	( 7,237,416)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>25,711,447</b>
次期繰越損益金 (G)	25,711,447
追加信託差損益金 (配当等相当額)	( 171,700)
(売買損益相当額)	( 7,237,416)
分配準備積立金	53,757,146
繰越損益金	△ 35,454,815

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,816,194円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	171,700
(d) 分配準備積立金	47,940,952
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	53,928,846
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	53,928,846
(h) 受益権総口数	756,566,944口

《お知らせ》

●運用管理費用 (信託報酬) の変更について

ハイブリッド証券等の組入比率が低下した際、運用管理費用 (信託報酬) のうち委託会社の信託報酬率を引き下げることができるようになりました。

ダイワ・プレミアム・トラストー  
グローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

当ファンド（コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02（為替ヘッジあり／限定追加型））の主要投資対象である、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーグローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」の状況は以下の通りです。

（注）2019年1月22日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（日本円建て）

貸借対照表  
2017年12月29日

<b>資産</b>		
投資資産の評価額（簿価 ¥20,955,002,475）	¥	23,383,454,635
外国通貨の評価額（簿価 ¥138,472）		136,418
外国為替先渡契約による評価益		110,246,714
未収利息		466,745,105
前払受託会社報酬		1,690,703
<b>資産合計</b>		<b>23,962,273,575</b>
<b>負債</b>		
外国為替先渡契約による評価損		522,274,756
保管会社に対する支払		9,386
未払：		
償還済み受益証券		94,810,000
運用会社報酬		18,039,597
専門家報酬		5,807,056
会計および管理会社報酬		4,703,658
保管会社報酬		2,341,452
登録料		1,702,425
名義書換代理人報酬		1,098,640
<b>負債合計</b>		<b>650,786,970</b>
<b>純資産</b>	¥	<b>23,311,486,605</b>
<b>純資産の内訳：</b>		
払込資本金	¥	23,402,416,148
繰越損失		(90,929,543)
<b>純資産</b>	¥	<b>23,311,486,605</b>
円ヘッジクラス	¥	23,311,486,605
	¥	23,311,486,605
<b>発行済み受益証券（口数）</b>		
円ヘッジクラス		240,082,239
<b>受益証券1口当り純資産額</b>		
円ヘッジクラス	¥	97.098

損益計算書

2017年12月29日に終了した年度

投資収益

受取利息 (源泉税 ¥86,003,316控除後)	¥	720,573,266
その他収益		15,545
<b>投資収益合計</b>		<b>720,588,811</b>

費用

運用会社報酬		92,062,836
会計および管理会社報酬		15,638,069
保管会社報酬		8,204,140
専門家報酬		5,733,628
名義書換代理人報酬		3,404,661
登録料		1,914,085
受託会社報酬		1,299,724
その他費用		3,471,504
<b>費用合計</b>		<b>131,728,647</b>

投資純利益

**588,860,164**

実現利益 (損失) および評価益 (損) の純変動:

実現 (損):

証券投資	(235,172,135)
外国為替取引および外国為替先渡契約	(3,344,560,877)
<b>純実現損失</b>	<b>(3,579,733,012)</b>

評価益の純変動の内訳:

証券投資	2,083,927,366
外国為替換算および外国為替先渡契約	1,824,806,211
<b>評価益の純変動</b>	<b>3,908,733,577</b>

純実現損および純評価益の純変動

**329,000,565**

運用による純資産の純増

¥ **917,860,729**

投資明細表  
2017年12月29日

	元本	証券の明細	評価額
		債券 (98.5%)	
		オーストリア (0.1%)	
		通信 (0.1%)	
		Telekom Austria AG <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	100,000	5.63%	¥ 13,594,430
		<b>オーストリア合計 (簿価 ¥13,444,249)</b>	<b>13,594,430</b>
		デンマーク (9.5%)	
		電力 (9.5%)	
		Orsted A/S <sup>(a), (b)</sup>	
EUR	15,962,000	4.88% due 2013/7/8	2,210,937,122
		<b>デンマーク合計 (簿価 ¥1,940,062,292)</b>	<b>2,210,937,122</b>
		フランス (35.1%)	
		化学 (9.7%)	
		Solvay Finance SA <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	16,017,000	4.20%	2,264,249,357
		電力 (18.9%)	
		Electricite de France SA <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	15,200,000	4.25%	2,179,060,836
		Engie SA <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	15,900,000	3.00%	2,224,975,706
		通信 (4.2%)	
		Orange SA <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	6,795,000	4.25%	987,296,860
		水道 (2.3%)	
		Veolia Environnement SA <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	3,900,000	4.45%	534,006,474
		<b>フランス合計 (簿価 ¥6,990,881,553)</b>	<b>8,189,589,233</b>
		香港 (9.5%)	
		複合持株会社 (9.5%)	
		Hutchison Whampoa Europe Finance, 13 Ltd. <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	16,140,000	3.75%	2,209,022,084
		<b>香港合計 (簿価 ¥1,993,929,806)</b>	<b>2,209,022,084</b>
		オランダ (16.4%)	
		自動車 (6.6%)	
		Volkswagen International Finance N.V. <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	11,130,000	3.88%	1,539,431,373
		電力 (0.0%)	
		Alliander N.V. <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	100,000	3.25%	13,874,737
		通信 (9.8%)	
		Koninklijke KPN N.V. <sup>(a), (b), (c)</sup>	
EUR	16,217,000	6.13%	2,281,558,443

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型)

	元本	証券の明細	評価額
		オランダ合計 (簿価 ¥3,454,101,643)	3,834,864,553
		スウェーデン (1.4%)	
		自動車 (1.4%)	
		Volvo Treasury AB <sup>(a), (b)</sup>	
EUR	2,280,000	4.20% due 2075/6/10	331,429,848
		スウェーデン合計 (簿価 ¥314,641,937)	331,429,848
		英国 (3.1%)	
		電力 (3.1%)	
		NGG Finance Plc. <sup>(a), (b)</sup>	
EUR	4,897,000	4.25% due 2076/6/18	718,963,045
		英国合計 (簿価 ¥664,836,008)	718,963,045
		米国 (23.4%)	
		銀行 (23.4%)	
		Bank of America Corp <sup>(a), (b), (c)</sup>	
USD	18,380,000	5.13%	2,102,599,792
		Goldman Sachs Group, Inc. <sup>(a), (b), (c)</sup>	
USD	7,600,000	5.70%	882,765,926
		JP Morgan Chase & Co. <sup>(a), (b), (c)</sup>	
USD	19,400,000	5.00%	2,223,392,356
		Morgan Stanley <sup>(a), (b), (c)</sup>	
USD	2,200,000	5.45%	254,397,487
		米国合計 (簿価 ¥5,170,008,604)	5,463,155,561
		債券 (簿価 ¥20,541,906,092)	22,971,555,876
		短期投資 (1.8%)	
		ドイツ (0.4%)	
		定期預金 (0.4%)	
		Banco Santander	
EUR	671,623	-0.57% due 2018/1/2	90,850,538
		定期預金合計	90,850,538
		ドイツ合計 (簿価 ¥90,118,261)	90,850,538
		米国 (1.2%)	
		定期預金 (1.2%)	
		JP Morgan Chase & Co.	
USD	2,423,547	0.92% due 2018/1/2	273,012,509
		定期預金合計	273,012,509
		米国合計 (簿価 ¥274,942,708)	273,012,509
		日本 (0.2%)	
		定期預金 (0.2%)	
		Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd.	
JPY	48,009,325	-0.25% due 2018/1/4	48,009,325
		定期預金合計	48,009,325
		日本合計 (簿価 ¥48,009,325)	48,009,325
		グランド・ケイマン (0.0%)	
		定期預金 (0.0%)	
		Brown Brothers Harriman & Co.	

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型)

元本	証券の明細	純資産に 占める比率	評価額
GBP	173 0.16% due 2018/1/2		26,387
	定期預金合計		26,387
	グランド・ケイマン合計 (簿価 ¥26,089)		26,387
	短期投資合計 (簿価 ¥413,096,383)		411,898,759
	投資総額 (簿価 ¥20,955,002,475)	100.3	¥ 23,383,454,635
	現金および他の資産を超過する負債	(0.3)	(71,968,030)
	純資産	100.0%	¥ 23,311,486,605

(a) 償還条項付き証券

(b) 2017年12月29日現在の変動利付証券

(c) 永久債

2017年12月29日現在のファンドレベルの外国為替先渡契約 (純資産の-1.8%)

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益/(損)
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	619,753	2018/1/24	JPY	82,148,396	¥ 1,704,004
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	406,777	2018/1/24	USD	479,470	1,078,834
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	74,700	2018/1/24	JPY	9,980,000	126,915
EUR	Royal Bank of Canada	450,863	2018/1/24	JPY	59,880,000	1,121,606
EUR	Royal Bank of Canada	374,195	2018/1/24	JPY	49,900,000	728,441
EUR	Royal Bank of Canada	75,021	2018/1/24	JPY	9,980,000	170,259
EUR	State Street Corp.	630	2018/1/24	GBP	562	(340)
EUR	State Street Corp.	50,342,394	2018/1/24	USD	59,858,113	75,083,220
EUR	State Street Corp.	564,825	2018/1/24	JPY	75,125,271	1,295,364
EUR	State Street Corp.	405,604	2018/1/24	JPY	53,806,394	1,071,682
EUR	Westpac Banking Corp.	564,257	2018/1/24	JPY	74,850,000	1,493,768
EUR	Westpac Banking Corp.	150,725	2018/1/24	JPY	19,960,000	433,086
EUR	Westpac Banking Corp.	112,714	2018/1/24	JPY	14,970,000	280,119
EUR	Westpac Banking Corp.	300,763	2018/1/24	JPY	39,920,000	773,166
EUR	Westpac Banking Corp.	149,199	2018/1/24	JPY	19,960,000	226,616
EUR	Westpac Banking Corp.	37,399	2018/1/24	JPY	4,990,000	70,134
EUR	Westpac Banking Corp.	337,716	2018/1/24	JPY	44,910,000	782,821
EUR	Westpac Banking Corp.	37,380	2018/1/24	JPY	4,990,000	67,566
EUR	Westpac Banking Corp.	306,116	2018/1/24	USD	357,655	1,168,177
EUR	Westpac Banking Corp.	1,003,357	2018/1/24	USD	1,194,534	1,325,168
EUR	Westpac Banking Corp.	416,712	2018/1/24	JPY	55,888,000	493,024
EUR	Westpac Banking Corp.	379,746	2018/1/24	USD	452,035	509,065
EUR	Westpac Banking Corp.	666,872	2018/1/24	JPY	89,820,000	407,531
EUR	Westpac Banking Corp.	337,735	2018/1/24	USD	402,400	410,787
EUR	Westpac Banking Corp.	853	2018/1/24	USD	1,013	1,411
EUR	Westpac Banking Corp.	863,151	2018/1/24	JPY	114,770,000	2,014,128
EUR	Westpac Banking Corp.	378,794	2018/1/24	JPY	49,900,000	1,350,741
EUR	Westpac Banking Corp.	302,622	2018/1/24	JPY	39,920,000	1,024,626
EUR	Westpac Banking Corp.	150,578	2018/1/24	JPY	19,960,000	413,158
EUR	Westpac Banking Corp.	378,449	2018/1/24	JPY	49,900,000	1,304,060
EUR	Westpac Banking Corp.	264,031	2018/1/24	JPY	34,930,000	793,247
EUR	Westpac Banking Corp.	396,408	2018/1/24	JPY	52,894,000	739,944

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型)

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益/(損)
EUR	Westpac Banking Corp.	261,104	2018/1/24	JPY	34,930,000	¥ 397,328
EUR	Westpac Banking Corp.	298,784	2018/1/24	JPY	39,920,000	505,359
EUR	Westpac Banking Corp.	260,062	2018/1/24	JPY	34,930,000	256,275
EUR	Westpac Banking Corp.	151,098	2018/1/24	JPY	19,960,000	483,461
EUR	Westpac Banking Corp.	299,840	2018/1/24	JPY	39,920,000	648,202
EUR	Westpac Banking Corp.	226,385	2018/1/24	JPY	29,940,000	689,805
EUR	Westpac Banking Corp.	299,783	2018/1/24	JPY	39,920,000	640,488
EUR	Westpac Banking Corp.	227,164	2018/1/24	JPY	29,940,000	795,201
EUR	Westpac Banking Corp.	149,477	2018/1/24	JPY	19,960,000	264,232
EUR	Westpac Banking Corp.	300,900	2018/1/24	JPY	39,920,000	791,645
EUR	Westpac Banking Corp.	120,815	2018/1/24	JPY	15,968,000	378,232
EUR	Westpac Banking Corp.	527,416	2018/1/24	JPY	69,860,000	1,499,195
EUR	Westpac Banking Corp.	150,578	2018/1/24	JPY	19,960,000	413,160
EUR	Westpac Banking Corp.	377,784	2018/1/24	JPY	49,900,000	1,214,054
EUR	Westpac Banking Corp.	303,269	2018/1/24	JPY	39,920,000	1,112,158
EUR	Westpac Banking Corp.	301,994	2018/1/24	JPY	39,920,000	939,640
EUR	Westpac Banking Corp.	418,608	2018/1/24	JPY	55,888,000	749,474
GBP	State Street Corp.	10,150	2018/1/24	EUR	11,383	6,137
JPY	State Street Corp.	24,852,997,295	2018/1/24	EUR	187,347,095	(495,006,399)
JPY	Westpac Banking Corp.	62,684,040	2018/1/24	EUR	474,482	(1,513,280)
JPY	Westpac Banking Corp.	69,175,970	2018/1/24	EUR	522,048	(1,456,957)
JPY	Westpac Banking Corp.	63,979,588	2018/1/24	EUR	478,664	(783,471)
JPY	Westpac Banking Corp.	91,565,194	2018/1/24	EUR	687,292	(1,425,188)
USD	Goldman Sachs Group, Inc.	1,169,218	2018/1/24	EUR	1,000,000	(3,719,900)
USD	Goldman Sachs Group, Inc.	1,184,907	2018/1/24	EUR	1,000,000	(1,954,314)
USD	Goldman Sachs Group, Inc.	1,190,289	2018/1/24	EUR	1,000,000	(1,348,642)
USD	Royal Bank of Canada	1,162,171	2018/1/24	EUR	1,000,000	(4,512,946)
USD	State Street Corp.	306,503	2018/1/24	EUR	259,443	(609,777)
USD	Westpac Banking Corp.	270,317	2018/1/24	EUR	230,351	(745,882)
USD	Westpac Banking Corp.	79,369	2018/1/24	EUR	68,000	(268,473)
USD	Westpac Banking Corp.	324,659	2018/1/24	EUR	277,561	(1,017,942)
USD	Westpac Banking Corp.	246,063	2018/1/24	EUR	210,149	(742,051)
USD	Westpac Banking Corp.	1,006,485	2018/1/24	EUR	845,404	(1,116,554)
USD	Westpac Banking Corp.	1,187,153	2018/1/24	EUR	1,000,000	(1,701,557)
USD	Westpac Banking Corp.	380,676	2018/1/24	EUR	321,886	(711,150)
USD	Westpac Banking Corp.	459	2018/1/24	EUR	386	(628)
USD	Westpac Banking Corp.	1,180,524	2018/1/24	EUR	1,000,000	(2,447,562)
USD	Westpac Banking Corp.	1,194,403	2018/1/24	EUR	1,000,000	(885,667)
USD	Westpac Banking Corp.	262,868	2018/1/24	EUR	220,905	(306,076)
						¥ (412,028,042)

通貨の略称:

EUR - ユーロ  
 GBP - 英ポンド  
 JPY - 日本円  
 USD - 米ドル

<補足情報>

当ファンド（コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02（為替ヘッジあり／限定追加型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2019年1月22日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を18ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄  
公 社 債

(2018年7月24日から2019年1月22日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
757 国庫短期証券 2018/8/13	千円 290,001		千円

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2019年1月22日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

## 運用報告書 第10期 (決算日 2018年12月10日)

(作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

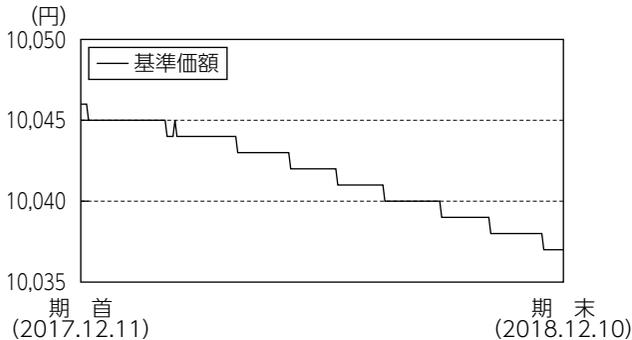
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率 組 入 比
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2017年12月11日	円	%	%
	10,046	-	-
12月末	10,045	△0.0	-
2018年 1 月末	10,045	△0.0	-
2 月末	10,044	△0.0	0.5
3 月末	10,044	△0.0	-
4 月末	10,043	△0.0	-
5 月末	10,042	△0.0	-
6 月末	10,041	△0.0	-
7 月末	10,040	△0.1	-
8 月末	10,040	△0.1	-
9 月末	10,039	△0.1	-
10 月末	10,038	△0.1	-
11 月末	10,037	△0.1	-
(期末)2018年12月10日	10,037	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,046円 期末：10,037円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	3 (3)
合 計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。  
 (注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	900,005	- (900,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
723 国庫短期証券 2018/3/5	400,003		
757 国庫短期証券 2018/8/13	290,001		
731 国庫短期証券 2018/7/10	210,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

## ■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

## ■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	69,363,521	100.0
投資信託財産総額	69,363,521	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	69,363,521,826円
コール・ローン等	69,363,521,826
(B) 負債	4,205,708
その他未払費用	4,205,708
(C) 純資産総額(A - B)	69,359,316,118
元本	69,103,393,644
次期繰越損益金	255,922,474
(D) 受益権総口数	69,103,393,644口
1万口当り基準価額(C/D)	10,037円

\* 期首における元本額は126,824,072,530円、当作成期間中における追加設定元本額は34,268,505,333円、同解約元本額は91,989,184,219円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米ドル・プルファンド (適格機関投資家専用) 688,792,367円、ダイワ米ドル・ベアファンド (適格機関投資家専用) 13,951,738,463円、ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用) 1,089,639円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-07 (為替ヘッジあり) 1,247,428,788円、通貨選択型 米国リート・αクワトロ (毎月分配型) 159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ (毎月分配型) 159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10 (為替ヘッジあり) 267,324,664円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10 (為替ヘッジあり) II 74,557,679円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-12 (為替ヘッジあり) 207,961,746円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型) 158,901,180円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08 (為替ヘッジあり/限定追加型) 1,350,789,013円、オール・マーケット・インカム戦略 (資産成長重視コース) 9,963円、オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定額分配コース) 9,963円、オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定率分配コース) 9,963円、オール・マーケット・インカム戦略 (予想分配金提示型コース) 9,963円、ダイワJPX日経400ベア・ファンド (適格機関投資家専用) 3,783,296,400円、AHLターゲットリスク・ライト戦略ファンド (適格機関投資家専用) 1,692,026,279円、ダイワユーロベア・ファンド (2倍、非リバランス型) (適格機関投資家専用) 852,128,164円、ダイワ米ドルベア・ファンド (2倍、非リバランス型) (適格機関投資家専用) 33,557,519,292円、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティ<sup>TM</sup>・ファンド5,408,343円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型) 998円、ダイワTOPIXベア・ファンド (適格機関投資家専用) 11,262,889,374円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α (毎月分配型) 9,949円、ダイワ米国国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - USトライアングル - 997,374円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド - 予想分配金提示型 - 173,802円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,037円です。

## ■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 40,939,945円
受取利息	308,822
支払利息	△ 41,248,767
(B) 有価証券売買損益	△ 2
売買損	△ 2
(C) その他費用	△ 26,534,819
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 67,474,766
(E) 前期繰越損益金	577,677,502
(F) 解約差損益金	△399,394,006
(G) 追加信託差損益金	145,113,744
(H) 合計(D + E + F + G)	255,922,474
次期繰越損益金(H)	255,922,474

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。